

くらいも

ItakoCityCouncilNews



水郷潮来シテイレガッタ

令和6年第2回臨時会が開催されました。
市長から承認3件、同意1件が提出されました。

令和6年第2回臨時会

会期 5月8日（1日間）

▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
承認第1号	専決処分事項の承認を求めることについて（潮来市税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、市税条例の一部を改正するもの	承認
承認第2号	専決処分事項の承認を求めることについて（潮来市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、国民健康保険税条例の一部を改正するもの	承認
承認第3号	専決処分事項の承認を求めることについて（潮来市過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が交付されたことに伴い、過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正するもの	承認
同意第2号	潮来市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	潮来市教育長の任期満了（令和6年5月20日）に伴い、教育長の選任を行うもの	同意

※今回の臨時会では、委員会に付託された案件はありません。

■審議された議案等

市長提出議案

計13件

13件

■12名の議員が市政一般について質問

要約した内容を5～16ページに掲載

令和6年第2回定例会

会期 5月28日～6月14日（18日間）

■委員会審査

常任委員会による議案の審査

▼議決結果一覧

議案番号	議案表題等	内 容	結果
報告第1号	繰越明許費繰越計算書について（令和5年度一般会計）	令和5年度予算を令和6年度に繰越し	報告
報告第2号	事故繰越し繰越計算書について（令和5年度一般会計）		報告
報告第3号	繰越計算書について（令和5年度水道事業会計）		報告
報告第4号	継続費繰越計算書について（令和5年度下水道事業会計）		報告
報告第5号	繰越計算書について（令和5年度下水道事業会計）		報告
報告第6号	一般財団法人潮来市開発公社の経営状況について	令和5年度事業報告及び事業収支決算書と令和6年度事業計画書及び事業収支予算書を提出	報告
報告第7号	株式会社いたこの経営状況について	令和5年度決算報告書及び令和6年度事業計画書を提出	報告
議案第22号	潮来市空家等の適正管理に関する条例の一部改正について	空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い改正するもの	可決
議案第23号	潮来市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	児童福祉法に基づき家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正に合わせて市の条例を同様の基準内容に改正するもの	可決
議案第24号	茨城県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の施行により、用語の整理を行う他、関係市町村の共通経費負担金の納入額算出に用いる人口及び高齢者人口の算出基準日などの整理を行うもの	可決
議案第25号	令和6年度潮来市一般会計補正予算（第1号）	予算総額143億2,030万7千円とするもの（4億1,430万7千円を追加）	可決
議案第26号	令和6年度潮来市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	予算総額30億5,743万7千円とするもの（433万7千円を追加）	可決
議案第27号（追加議案）	令和6年度潮来市一般会計補正予算（第2号）	予算総額143億2,450万7千円とするもの（420万円を追加）	可決

議案ピックアップ

報告第7号 株式会社いたこの経営状況について

第23期（令和5年度）営業実績は、利用者数547,017人で、年間取引高は10億6,453万3千円となり、道の駅いたこ開設以来初の年間取引高10億円を突破した。

テレビ放映の影響で観光客が増加し、農産物や名産品の売り上げが好調であった。中でもせんべいや漬物などの売り上げが増加した。



議案第22号 潮来市空家等の適正管理に関する条例の一部改正について

特定空家（倒壊や衛生上有害となる恐れがあるなど、放置することが不適切である状態の空き家）に加え、適切な管理が行われていないことにより、そのまま放置すれば特定空家等になるおそれのある状態の空家等を、管理不全空家等と位置づけ、市町村長は管理不全空家等の所有者等に対して、指導及び勧告を行うことができることとなった。



議案第25号 令和6年度潮来市一般会計補正予算（第1号） 住民税非課税世帯等給付金 1億8,200万円

令和5年の経済対策に基づき、所得水準や世帯構成等に応じて、各種給付金を実施する。

令和6年度住民税非課税世帯には、1世帯あたり10万円を給付する。また、18歳以下の児童1人あたり5万円を給付する。（こども加算給付）

令和5年度・6年度住民税均等割のみ課税世帯には、1世帯あたり10万円を給付する。また、18歳以下の児童1人あたり5万円を給付する。（こども加算給付）※令和5年度対象となった世帯は令和6年度は対象外



議案第27号 令和6年度潮来市一般会計補正予算（第2号） 地域活性化起業人制度負担金 420万円

企業誘致を加速度的に推進させるために、地域活性化起業人を活用することに伴う派遣元民間企業への人件費等の負担金である。

民間企業等のノウハウや知見を活かしながら、地域活性化や地域課題解消に向けた取り組みを展開していく。

派遣受入期間は半年～3年以内で、一人あたりの負担金は年額560万円（上限）であるが、全額が特別交付税措置の対象となる。





一般通告質問

一般通告質問とは、議員が市長などの執行機関に対して、事務の執行状況や将来に対する方針などに質問をしたり、報告や説明を求めることです。

石田 裕二 議員 P5

- 1 潮来保健所の移転について！
- 2 公共用地跡地利用事業について
- 3 八代小学校跡地に誘致される循環器系診療所の補助金等は？
- 4 各種団体補助金の一斉削減について

平田 健三 議員 P6

- 1 若者の結婚支援対策について
- 2 子ども医療費の助成拡大について
- 3 デジタルを活用した地域生活圏について
- 4 所有者不明土地の対策について

鴫田 正信 議員 P7

- 1 稲荷山公園管理について
- 2 茨城県の文化財保護を目的とした補助金制度について

阿部 慶介 議員 P8

- 1 市の運動施設とサッカー場を活用し潮来に来る人を増やすべき！
- 2 区の活性化、負担軽減するべき！
- 3 今の英語教育で話せるようになるのか？英語教育について

和田 直子 議員 P9

- 1 小中学校の統合計画について
- 2 市内からの通学・通勤助成金について
- 3 切れ目ない子育て支援について

佐々木 徹 議員 P10

- 1 道の駅いたこについて
- 2 津知小学校のグラウンドはどうなるのか？
- 3 老朽化したクリーンセンターについて

兼平 直紀 議員 P11

- 1 潮来市のふるさと納税の現状について
- 2 第6次潮来市行財政改革大綱について
- 3 前川沿いの桜並木の管理について
- 4 茨城県の文化財保護を目的とした補助制度について

田崎 清 議員 P12

- 1 潮来保健所の移転について
- 2 潮来市総合防災ハザードマップについて
- 3 水郷いたこ大使について

吉川 利一 議員 P13

- 1 消滅可能性のある自治体の潮来市の今後について
- 2 潮来市の遊休地について
- 3 潮来市の道路整備について
- 4 潮来市の観光について
- 5 潮来市の農業について

小沼 英明 議員 P14

- 1 工事成績条件付き一般競争入札について
- 2 潮来市高齢者タクシー利用助成金について
- 3 野球をする子どもたちへの環境作りについて

飯島 康弘 議員 P15

- 1 消滅可能性自治体について
- 2 教育環境の充実について
- 3 観光政策について

志村 一 議員 P16

- 1 1年9ヶ月後に迫った潮来一中・牛堀中の統合について
- 2 高齢者に対するスマホ支援について
- 3 潮来市過疎地域持続的発展における過疎債活用について

数字の横に「➤」が付いていないものは、紙面の都合上掲載できませんでした。

5ページから16ページにありますQRコード（議員氏名隣）を読み取ると、映像で視聴いただけますので、ぜひご覧ください。

一般通告質問 気になるQ&A

潮来保健所の移転について！

問 議会及び地域住民に説明しなかった理由を問う！

答 潮来保健所の移転については、茨城県において候補地の選定を進めていたことから、県の公表に先立って市で公表することとを差し控えていた。また、市議会からも強いご意見をいただいたことから、3月20日に地域住民報告会を開催した。

問 公共用地は限定される。民有地検討の提案はしなかったのか！

答 潮来保健所の移転については、茨城県において候補地の選定を進めていたことから、県の公表に先立って市で公表することとを差し控えていた。また、市議会からも強いご意見をいただいたことから、3月20日に地域住民報告会を開催した。

問 公共用地は限定される。民有地検討の提案はしなかったのか！

答 潮来保健所の移転については、茨城県において候補地の選定を進めていたことから、県の公表に先立って市で公表することとを差し控えていた。また、市議会からも強いご意見をいただいたことから、3月20日に地域住民報告会を開催した。

八代小学校跡地に誘致される循環器系診療所の補助金等は？

問 どのような補助金等があるのか伺う。

答 酒井企業立地戦略室長

特定医療機関誘致助成制度では、土地等取得費に対し最大3000万円、高度医療機器購入費に対し最大3000万円を助成する。また、開業資金等に対し最大3000万円を貸与する。なお、開業後10年以上開設すると貸与金の返還は免除される。

入費に対し最大3000万円を助成する。また、開業資金等に対し最大3000万円を貸与する。なお、開業後10年以上開設すると貸与金の返還は免除される。

問 現在、旧八代小学校体育館等の施設使用に際し、照明が消えているなど不具合が見受けられる。使用している間は対応を！

答 下河財政課長

体育館等の使用している各団体から不具合の申し出があった場合は修繕の対応をする。

各種団体補助金の一斉削減について

3月議会、令和6年度予算特別委員会でも可決同数あり、委員長裁決権が行使された審議があった。争点を再度問う！

問 多くの団体が当惑している。削減理由を問う！

答 潮来総務部長

今後の財政状況や将来的な予算編成の懸念から原則10%減額を実施した。

再問 鹿嶋市でも同様に将来へ向けた財政立て直しを行っている。鹿嶋市長号令の下、市民

サービスを維持し、市の貯金である財政調整基金からの取崩しをゼロベースにしつつ、そして職員提案制度を活用し、内部から事務事業の見直しを断行して効率性を求めている。見習うべきものはないか？

答 原市長

本市の財政調整基金は減っている。来年度はもっと厳しく補助金削減をやっていくつもりである。大事なものは市民の生命と財産をしっかり守っていくことである。

問 財政調整基金を伺う！！

財政調整基金の残高は、現在、約4億2千万。最多は平成26年度の約26億。原市長の就任時、平成27年度当初予算編成は財政調整基金の最大値であった。現在の厳しい財政状況の中、前川第2サッカー場に5.5億円の予算。市民の納得を得られるのか？

答 原市長

これまで給食無料化、家を建てれば補助金、ランドセル支給などソフト事業、サッカー場や津軽河岸整備などのハード事業を様々な国・県の補助制度を活用して整備してきた。市民サー

ビスを向上させながら財政運営を行ってきた。現実的に財政が厳しくなってきたが、責任を持って進めていきたい。

再問 ここまで財政事情が悪化している状況を振り返り、身の丈に合った市民サービスや各整備事業だったのか見直す時期ではないか、そして、これからは市民や議会と一緒に力を合わせて難局を乗り越えるべきであると思うが見解を伺う。

答 原市長

議会と執行部は両輪、政策も知恵を出しながら一緒に進めていく事は理想である。財源確保では、ふるさと納税を徹底的に上げていく。事業実施には国・県補助を活用。サッカー場整備事業は、しっかりと進めていく。



質問者 いした ゆうじ 石田 裕二



一般通告質問 気になるQ&A

若者の結婚支援 対策について

問 結婚新生活支援事業の導入を！

答 実川市民福祉部長

「結婚新生活支援事業」は、その効果が実感し難いという他市の意見もあり、現行の「潮来市若年世帯定住促進助成金事業」をベースに事業を展開し、「結婚新生活支援事業」についても、他市の状況等を引き続き調査研究して参りたい。結婚新生活支援事業の動向調査をした中では、特に鹿行5市の状況は、令和6年度実施が2市で、残念ながら中止した市が1市、若年世帯助成事業については、5市の中で4市が実施という状況であった。今実施している事業も検証しながら、引き続き効果検証しながら進めて参りたい。

子ども医療費の助成 拡大について

問 医療費の窓口負担の無料化を！

答 実川市民福祉部長

所得制限を撤廃し、無償化している市町村の状況について、19自治体が無償化を実施している。市としても、医療機関窓口事務及び市事務等の煩雑化も課題となっているので、医療費無償化の助成拡大は県内の子ども医療費助成の状況や市の給付額の動向を踏まえ、調査研究をしていく。

デジタルを活用した 地域生活圏について

問 地域生活圏の取り組み推進を！

答 榊原総務部長

国土形成計画の改訂版において、10万人規模の地域生活圏が想定され、将来、日常生活に必要な機能、医療、福祉、買物など様々な機能は、市の人口では

なくて、それぞれの圏域、例えば医療での圏域、買物での圏域で10万人程度の圏域が一つの目安になるのではないかと、日々の日常生活に必要な機能の確保に当たっては、1市町村を超えた圏域として考えることが求められている。

近隣の自治体との関連、あるいは、連携をしたものができるかどうか、これらについても今年度の事業を進めていく中で、さらに検証をして参りたいと考えている。

所有者不明土地の 対策について

問 相続登記の申請義務化の取り組みの推進を！

答 榊原総務部長

所有者が亡くなった場合や、所有者が住所変更登記をせず住所移転をしてしまった場合など、所有者を探し出すのに非常に時間がかかっている状態である。また、探し出して通知を送

付しても、その相続人がさらに亡くなってしまうているなど、さらなる調査が必要となる場合があるなど不便が生じている。

また、公共事業や震災など、大きな被害があった場合の復旧・復興事業を進める上での妨げになるだけでなく、空き地として長い間放置されることにより、雑草の繁茂やごみの不法投棄などの問題が生じ、周辺の治安や公衆衛生に悪影響を及ぼすおそれがある。

関連の機関、あるいは関連の団体等としっかり連携して広報など取り組んで参りたいと考えている。



ひら た けんぞう
平田 健三

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

稲荷山公園管理について

問 正面階段脇の雨水対策について伺う。

答 沼田環境経済部長

こちらの雨水対策だが、令和3年度に稲荷山公園管理組合から、土砂の流出等のご相談をいただいた。その対策として、令和4年度に、既設U字溝の土砂の撤去、土留めの設置、暗渠管の設置工事を行っている。しかしながら、線状降水帯の影響などによる想定外の大雨となった場合、その排水能力を上回り、水があふれてしまう状況になることもある。確認をしたところ、排水溝に落ち葉や土砂等の詰まりが生じており、道路にも雨水が流れているのが確認できた。稲荷山神社総代及び稲荷山公園管理組合の方々と確認し、その対応について話し合いを進めていきたいと考えている。

問 南側急傾斜地にある防護壁について伺う。

答 小沼建設部長

この防護壁を含む急傾斜地は、昭和49年茨城県告示で、急傾斜地崩壊危険区域に指定されている。既存の安全性について、茨城県潮来土木事務所に確認したところ、おおむね5年に一度の法定点検や、目視による確認を行っており、現在のところ構造上、特に問題はないとの回答であった。なお対策工事は、茨城県、管理については、原則として土地所有者が行う。

答 沼田環境経済部長

当該箇所について確認したところ、防護壁の隙間から樹木が生えている状態である。潮来市と稲荷山神社総代との間で賃貸借契約をしている中で、立ち木については、土地所有者が管理するとなっている。今後、急傾斜地の管理である茨城県及び稲荷山神社総代、稲荷山公園管理組合の方々と、適切な方法について調査、協議をしていきたいと考えている。

茨城県の文化財保護を目的とした補助金制度について

問 茨城県の無形民俗文化財の保護を目的とした補助金（上限500万円）の使用について伺う。

答 沼田環境経済部長

茨城県民俗文化財活性化検討委員会において、伝える、結ぶ、広がる“茨城のおまつり”に、県内多くのお祭りの中から、潮来祇園祭禮、潮来ばやしが選定されたことは、大変喜ばしい限りと思っている。民俗文化財活性化促進事業補助金交付要綱が、令和6年5月10日に施行され、補助対象となる事業経費は3つあり、1つ目はお祭り開催・運営事業、2つ目は民俗文化財公開・継承事業、3つ目は記録作成・情報発信事業である。

問 観光客が多く集まる場所に仮設トイレ、熱中症対策に何箇所かテントを設置してはどうか。

答 沼田環境経済部長

今後、関係団体の方々と実

行委員会を設置し、補助金の有効活用について、十分協議させていただく。仮設トイレなどについても実行委員会の中で十分協議していく。



潮来祇園祭禮



質問者 ときた 正信 鳩田



一般通告質問 気になるQ&A

市の運動施設とサッカー場を活用し潮来に来る人を増やすべき！

問 前回の答弁で「市の運動施設の予約が取りづらい、先の予約が取りたいと利用者から聞いている、予約方法を研究していく」と答弁いただいた、改善の予定は？

答 大崎生涯学習課長

予約については、利用日の1か月前が通常予約、大会等で使用する際、中体連、高体連、スポーツエージェンツ等の使用団体は4か月前。合宿での予約は、3か月前から、潮来市内に宿泊を伴う合宿利用については、4か月前からの予約に変更した。スポーツツーリズムのさらなる充実と、市外からの交流人口の増が期待できる。

問 潮来は予約日の窓口業務が大変と聞いている。予約システムを入れてスポーツ推進室を設置し、窓口の業務多忙の軽減をはかって色々な業者、旅館組合と協力して行くべきと思うがいかがか？

答 榊原総務部長

DXの技術で課題を解決していく中でそのような組織体制も含めて、どのようにしていくことがベストなのか、検討を加えてまいりたい。デジタル技術の活用によって業務多忙の回避を検証していく。

区の活性化、負担軽減するべき！

問 今の地域コミュニティ活性化事業を廃止して来年度から地域の皆様が使いやすい新しいコミュニティ活性化事業を作るべき！使用したい区からも使いづらいといった声が出ている。改善して使いやすくするべきでは？

答 榊原総務部長

ご指摘の地域コミュニティ活性化事業は、現在、事業の効果等を再検証し、事業の見直し等も含め、研究を進めている。事業の見直しを行う場合は、各区の区長様などからもご意見等を伺う必要があると同時に市として持続可能な事業であることが重要であると認識をしている。引き続き調査研究を進めて参りたい。

問 各地区で区費や消防管理費を集めている。加入されている方は地域のボランティアに参加し、道路や公園の除草、清掃大作戦のごみ拾いなど自分たちの区の活性化に尽力されている。区も高齢化してきて区費の徴収も大変。区費の徴収を簡単にする対策は検討しているか？

答 榊原総務部長

市としては区会活動の重要性を、市民の皆様にご理解いただき、一人でも多くの方々が、区会活動にご参加いただけるよう必要な支援を行っていききたい。

また、区費の集金方法は全国的にみると負担軽減等のため、口座振込等を導入している区もある。一方で、区役員の方々による現金での区費の集金を行うことによって、日常の区会活動への参加が難しい高齢者等と会話をすることができ、有意義な機会と区長様から伺ったこともある。区費の集金方法の決定は各区の判断だが、市としては、各区の運営がより円滑なものとなるよう、側面的な支援を行っていききたい。

今の英語教育で話せるようになるのか？英語教育について

問 潮来市立あやめこども園で、子どもたちとのコミュニケーションをオールイングリッシュにしたり、英語に触れ合う時間を多くする場合の課題は？

答 実川市民福祉部長

あやめこども園では、ALT、外国人指導助手を派遣してもらい、4、5歳児を対象に月1回程度、30分から45分のレッスン時間で簡易的な日常会話やゲーム等を通して、言語や異文化に接することを目的とした英語教育を行っている。幼保連携型認定こども園においてオールイングリッシュにすることの課題は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に定められた教育・保育をしなければなら

ため、英語教育を特質としたカリキュラムの編成は、現状では困難。

問 例えば延長保育の中で、遊び感覚を取り入れながらオールイングリッシュにしてみても、保護者の方の反応がよければ潮来市も英語に対する教育にお金をかけて教育の時間を増やしていくべきだと思いませんか？

答 実川市民福祉部長

幼児教育に英語教育を入れる時間を増やした場合、英教材費等学習費という形で、月2万円から3万円程度多くいただいている実例等がウェブ上で数件見受けられた。今の幼児教育という形の要領の範囲を超えた教育と今のところは捉えている。ご提案いただいたオールイングリッシュでの英語教育や英語とのふれあいを月1回以上に増やしてはどうかというところも効果検証を図って参りたい。



あべ けいすけ
阿部 慶介

質問者



一般通告質問 気になるQ&A

小中学校の統合計画について

問 潮来市では少子化に対応するため、小中学校統合の計画が進行中だが、「少人数規模の学校の方が教育効果が高いのではないか」という意見について市が検討したかどうか伺う。

答 吉川学校教育課長

今回策定した第2期潮来市学校適正化計画では、小規模校や少人数校の教育効果を検討した上で、統合により複数学級（2から3学級）とする計画とした。

小規模校や少人数校のメリットとしては、個々に応じたきめ細かな指導がしやすい点が挙げられる。しかし、デメリットとしては、少人数の単学級（学年1学級）の場合、クラス替えがないため児童・生徒の人間関係がこじれた場合に逃げ場がなくなることや、毎年4月の進級時に心機一転の機会が少ないことが挙げられる。

一方、統合により全学級で複

数学級（2から3学級）になるメリットとしては、友達関係が広がり、クラス替えによって人間関係が活性化すること、体育や音楽などの集団学習や運動会、体育祭などの行事が充実することが挙げられる。また、多様な考え方に触れる機会が増え、思考が広がり、切磋琢磨する場が増えること、グループ学習や習熟度別学習など多様な学習・指導形態が取りやすくなること、小学校のクラブ活動や中学校の部活動の選択肢が増えること、保護者数が増え、PTA活動がより活性化することなど、多くの教育的効果が期待される。



問 小・中学校の統合に当たっては、該当児童・生徒の意見を聞き、吸い上げて、その意見を統合過程や統合後の学校運営に反映させる仕組みがあるのか伺う。

答 吉川学校教育課長

小・中学校統合計画の基となる第2期潮来市学校適正化計画の策定に当たって、小学校3年生から6年生の児童、中学校1年生から3年生の生徒、それから、保護者、教職員を対象に、中学校の適正化についてアンケート調査を行っている。また、小・中学校の統合に当たっては、アンケートの結果を踏まえた上で、学校、PTA、保護者、地域などで構成する統合準備委員会を設置するなど、統合の準備を進めている。

再問 統合準備委員会のメンバーに児童生徒は含まれるのか。また一律にアンケートということではなく、学年に応じた意見の聞き方を常に工夫するべきではないか。

答 吉川学校教育課長

統合準備委員会や部会の委員に児童生徒は含まれない。その部会の中で、子どもたちにこういうことを聞いたほうがいいのではないかといいものをアンケートにして、また改めて子どもたちに聞くというような形になっている。

アンケート以外にもどんな方法があるのか調査研究しながら、子どもたちの意見をこの統合に活かせるように、その意見を集約していけばなというふうに考えている。



質問者 和田 直子



一般通告質問 気になるQ&A

津知小学校のグラウンドはどうなるのか？

問 昨年度、保健所用地として急ぎよ測量業務が発注された。測量を行うことは土地を売却するための第一段階であり、次には不動産鑑定業務を発注し、売却価格を決定するであろう。売却に向けて次の段階である不動産鑑定業務を行う予定はあるか伺う。

答 榊原総務部長

令和8年4月に潮来小学校との統合を予定している津知小学校については、不動産の適正な価格を法的な基準にのっとり評価し、統合後の利活用を図る為、不動産鑑定業務を行ってまいりたいと考えている。

問 県へ売却する時期はいつか？

答 榊原総務部長

具体的な土地売買の時期については現時点で伺っていない。

再問 用地の選定について、もっと調べる必要もあったら

うし、他の候補地もあるはず。そこは私たちも探すし、津知小のグラウンドを是非とも残していきたい。今でも私はそのように思っているところであるが、用地の選定について県が非公表で進めてほしいということだと伺ったが、県の施設でありながら地元の松田県議も知らされていなかった。本当に県の職員が伏せておきましょうと話したのか伺う。

答 庄司副市長

県における保健所の対応については、私も市のほうから申し上げることはできない状況である。松田県議から提案いただいた土地についても市として県へ追加提案しているのでご理解いただきたい。

再問 松田県議から提案いただいた土地であるが、内密にしていなければ、3月の議会の前に候補地に挙げられた訳で、今となつては津知小グラウンドの測量が終わり、不動産鑑定をかける段階まできているが、今更な

がらその土地が同じ土俵にあげられるのか伺う。

答 庄司副市長

今回松田県議から追加提案があった場所は、当初県が示した保健所用地の要件を満たしていないということと提案していなかった。松田県議からお話もいただいたので、尊重して市として追加提案した次第である。測量については、保健所移転だけでなく、今後の利活用の為やっておくべきと考えている。

再問 市として、松田県議から提案いただいた土地を実際に把握していたのか。

答 榊原総務部長

県からは公共用地というようなこと、併せて潮来保健所の管轄区域である鹿嶋方面等へのアクセスを考慮し国道51号付近などが希望である、こういった例示があり、それに基づいた選択ということと県に回答をさせていただいた。

松田県議から新たな候補地として、潮来市島須地内にある潮



新たな候補地 島須地内潮来工業団地入り口付近



質問者 ささき とおる 佐々木 徹

一般通告質問 気になるQ&A

潮来市のふるさと納税の現状について

問 過去5年間の当市への納税額、当市からの納税額は？

答 榊原総務部長

(単位：百万円)

項目	潮来市から他市へ	
	潮来市へ寄付金	控除額
R元年度	130	15
R2年度	150	17
R3年度	180	26
R4年度	223	32
R5年度	263	集計中

問 令和4年度の流失額は、控除額3200万のうち75%が交付金で戻り、25%の800万である。また、返礼品・委託料等の経費を差し引いた自主財源確保額は？

答 河瀬企画政策課長

約1億500万円である。

問 5年間で約10億円近くの寄付、返礼品業者には約3〜4億円の売上があり地域活性化、自主財源確保に成果をあげている。地域活性化起業人制度を利用した効果は？

答 河瀬企画政策課長

成果と新たな課題が見え、戦略を立て直し引き続き活用していく。

問 競争激化、成長が期待でき

る。業者を増やす・返礼品開発に補助金制度を考えてみては？

答 河瀬企画政策課長

他市の事例など参考に、調査・研究をしていく。

第6次潮来市行財政改革大綱について

問 第5次潮来市行財政改革の成果は？

答 榊原総務部長

主な成果として、市民サービスで給食費の無償化等、歳出削減では競争入札の促進で1億2000万円の削減、市債残高5年間で18億8000万円の削減。管理運営では放課後児童クラブ運営業務委託等。自主財源の確保では、ふるさと納税の推進。公共施設の維持管理は、公立保育所・幼稚園施設の再編。

問 第6次潮来市行財政改革の方針は？

答 榊原総務部長

三つの基本方針(1)行政運営の効率化、広域連携の推進。(2)職員のスキル向上、新たな働き方改革への環境整備。(3)計画的な財政運営と財源確保。

問 役職定年(実質定年の延長)による人件費と定員管理計画とのバランスは？

答 箕輪行財政改革推進室長

職員数は定員管理計画職員数内となっており、人件費は定年引上げの要因だけでなく、賃金引上げの影響もあり、増額となっている。人員配置計画と行財政改革を推進していく。

前川沿いの桜並木の管理について

問 前川の堤防改修工事のお知らせの説明図で、工事前は木々が伐採されていない。工事後は木々が伐採されている。原風景の維持、日本一の水路計画の景観との関連は？

答 小沼建設部長

潮来土木事務所との協議では、堤防上に樹木を植えると堤防が崩れる可能性があるため再度植栽はしないことになっている。しかし日本一の水路のまち基本計画での景観整備の一つとして、茨城県へ強く要望している。

茨城県の文化財保護を目的とした補助制度について

問 選定の条件、選定された経緯は？

答 沼田環境経済部長

選定条件は、(1)県内に伝承され、地域社会あるいは保存会を単位に行われている祭礼行事を

含むもの(2)近世以前から歴史を有し、現在まで継承されているもの(3)構成要素に国・県指定、または国選択の無形民俗文化財を含むもの(4)一定、約1万人の入り込み客数があり、地域に寄与するものであること。選定の経緯は、有識者で構成する茨城県民俗文化財活性化検討委員会が選定組織となり、潮来祇園祭禮、潮来ばやしが選定された。

問 「潮来祇園祭禮」が選定されたことに非常に意味がある。今後「潮来祇園祭禮」がまず市、続いて県の無形民俗文化財に指定されるための支援・協力は可能か？

答 埴教育長

必ず市の指定を受けた後、県のほうに申請をして指定を受ける流れがある。教育委員会でも書類等も含めて相談に乗ってまいりたい。



質問者 かねひら 兼平



一般通告質問 気になるQ&A

潮来保健所の移転について

問 潮来市大洲の市街化調整区域に建つ潮来保健所、浸水想定区域と老朽化で移転建替えについての経過を伺う。

答 榊原総務部長

茨城県では老朽化した保健所の建替えや移転に取り組んでいる。潮来保健所が立地している場所は、浸水想定区域であり、老朽化しているため、移転建替えの方針と伺っている。

令和3年5月 茨城県より老朽化と浸水想定区域内に位置することから移転可能な浸水区域外に立地する公共施設について照会があった。

旧八代小・旧大生原小・旧牛堀プール跡地を提案した。

令和5年10月 茨城県職員による候補地の視察

令和5年12月 3個所の候補地は適さないとの回答

旧八代小は近くに川や水路があるため

令和5年12月 津知小を提案

令和6年1月 茨城県職員による津知小の現地確認

令和6年5月 枳田県議より

島須地内の工業団地入口の緑地の一部を提案いただき新たに候補地として茨城県に追加提案

補地として茨城県に追加提案

問 令和2年3月の小学校適正化実施計画に中学校の統合先として市内中心に位置する潮来一中校舎の利用検討した場合、ある程度敷地の広さを確保できる津知小の敷地等を活用した建替えなどの検討とある。

牛堀小学校については、防災の拠点と地域のコミュニティのために残すと市長が発言している。津知小学校はどうするの？

市有地の売却では、牛堀の福祉施設えんむすび、旧アイモア隣接の市営駐車場等の売却の件を市長が議員のとき、地域市民への説明を激しく求めている。今回の津知小跡地利用の事案との違いを伺う。

答 原市長

誘致事業については、県のほうから情報は出さないでとのことと進めてきた。県議から提案された土地を最優先として新たに県に提案している。また、津知小の半分の土地に保健所ができることによって、防災機能ということで消防署の移転計画もたてられる。また、半分となることで利便性が下がるということではなく、利活用の幅が広がるということもある。

潮来市総合防災ハザードマップについて

問 浸水想定区域とされる地区と面積について伺う。

答 榊原総務部長

浸水想定とされる地区は、市内66地区中50地区となる。面積については、計測していない。

問 近く発刊される県のハザードマップとの相違点について伺う。

答 榊原総務部長

県に確認によると夜越川、稲井川に関するデータを令和6年度に作成予定と聞いている。

問 赤く染められた浸水想定区域にお住まいの市民の方々の災害時の不安と不動産価値の下落に対する考え方を伺う。

答 榊原総務部長

令和5年度に洪水、河川氾濫を想定した防災訓練を実施し啓発を図った。不動産価値等については確認していない。

水郷いたこ大使について

問 水郷いたこ大使の人数について伺う。

答 榊原総務部長

15名。

問 選任の方法、任期について伺う。

答 榊原総務部長
市にゆかりのある者、市に愛着と理解を持ち、国内外にその認知とイメージを高める者の中から市長が委嘱。任期は3年。

問 本市に対する活動支援状況を伺う。

答 榊原総務部長

それぞれの居住地域や職域において、大使の名刺、パンフレット等を利用して潮来の魅力を紹介。市情報交換会を開催し提言をいただいている。



質問者 田崎 清

一般通告質問 気になるQ&A

潮来市の遊休地について

問 潮来市の遊休地について。

市の遊休地の状況、特に旧牛堀出張所跡地と町民プール解体の進捗状況を伺う。

答 榊原総務部長

旧牛堀出張所跡地等の利活用については牛堀地区跡地利用基本計画をまとめ、用地取得に向けた調査に取り組んでいる。

再問 跡地活用については予算に比して消化した額が少ない。

差額の約1000万円分、出来る事があったのではないかと、コンサルは各跡地整備を一体的に計画している。順番に実行すれば時間がかかる。同時進行が可能ではないか。

答 河瀬企画政策課長

計画においては旧牛堀出張所跡地を優先的に再整備する事になっている。同時進行はできない。

再々問 跡地再整備は旧牛堀町の骨格となる事業であるが、市長はワークシヨップに何回出席したのか。

答 河瀬企画政策課長

市長はワークシヨップのメンバーではない為、出席を求めている。

潮来市の道路整備について

問 潮来駅から台上戸の市道1級10号線の進捗状況について訊ねる。

答 小沼建設部長

1級10号線の進捗状況は、用地買収、樹木伐採が完了している。今年度は盛土・伐根を進めていく。活用する国の交付金の配分状況に合わせ事業を進めていきたい。



潮来市の観光について

問 潮来・あやめまつりの知名度は申し分ないが、栽培管理を監督する市の体制に課題を感じる。精通した人材による組織を立ち上げてはどうか。

答 沼田環境経済部長

あやめの栽培に精通した方と栽培技術を調査研究するとともに、これまで栽培管理に関わっていたいただいた皆様と連携をしながら、取り組んでまいりたいと考えている。

再問 組織を作る予定はないという事で理解した。あやめの今年の出来だが正直3分の1くらいしか見られる花がないと来客から聞いた。佐原で咲いているのに潮来で咲いていないのは気候を言い訳には出来ない。市長は現場の声を聞きどう感じたか。

答 原市長

ここ4年間ぐらい良い花ではないという認識があり、来客者からも同様の感想を聞いている。今後は植え替えができる圃場整備も検討したい。

問 昨年の水郷花火大会での課題についてどのような対策を講じるか。

答 沼田環境経済部長

開催期日を約1ヶ月早める決定をした。昨年度の大会において想定を上回る額の協賛金をいただいた事に感謝している。



質問者 よしかわ り い ち
吉川 利一



一般通告質問 気になるQ&A

工事成績条件付き 一般競争入札について

問 令和3年から潮来市優秀建設業者表彰を受けた業者は？

答 榊原総務部長

令和3年度土木部門は株式会社茂木工務店と株式会社鈴木工務店、その他で株式会社小林電気商会。令和4年度土木部門は茂木工務店、田崎・鈴木特定建設工事共同企業体、建築部門で澤田建設株式会社。令和5年度は土木部門で株式会社松田建設と有限会社篠塚工建、建築部門で株式会社二輝建設。

問 当該年度を含め前2年度令和4年度から5年度において工事成績評価の点数が78点以上の者となるが、前2年度に請負った仕事が無ければこの入札には入れないという事か？

答 下河財政課長

今年の工事であれば令和4年度・5年度の500万円以上の工事で78点以上の成績を収めた工事があればランクS、A、B、C関係なくこの入札に参加でき

るという制度である。

問 仕事が取れない人はさらに取れなくなるという制度で疎外されていくと思うが如何か？

答 庄司副市長

優良事業者への付加価値をつけるという事での制度。状況を見ながら改める部分があれば改めて参るので理解願う。

潮来市高齢者タクシー 利用助成金について

問 現在1回900円の助成かと思うが、ここ3年の金額と傾向を伺う。

答 実川市民福祉部長

申請者・発行枚数は2年間で1.1倍の増加、予算額については1.75倍の増加、助成額については2.1倍の増加傾向である。(R5は見込み)

問 タクシーは迎車に300円かかるがこれは現在チケットとは別に現金で払う。迎車代も負担する事はできないか？

答 大川高齢福祉課長

9月より運賃の補助を上げた

ので、迎車の代金は含まれていないのでご理解願いたい。

問 デマンドタクシーやライドシェアの整備には時間がかかる。交通弱者の為にタクシー券を500円券にして一回2000円まで使える様にできないか？

答 実川市民福祉部長

制度の見直しも含め調査研究をして参りたい。

潮来市高齢者タクシー利用料金助成券	
※この助成券で運賃の一部(最大500円)を助成します。	
氏名	登録番号
利用目的	1 通院 2 買い物 3 会合 (○で囲む) 4 その他
一発行者 潮来市長 有効期限 令和7年3月31日まで	
乗車日	月 日 運賃名
1 早朝～10時	2 10時～12時
3 12時～14時	4 14時～16時
5 16時～夜間	
区間	円 同時使用 無・有() 枚
料 金	日の出・潮来合同・かすみ・はなわ

タクシー券

野球をする子どもたち への環境作りについて

問 市内の野球場の整備は？

答 小沼建設部長

前川運動公園内の野球場は平成22年に野球専用グラウンドとして整備、かすみの郷公園は老朽化の為、令和5年度に一部改修を行った。



おぬま ひであき
小沼 英明

質問者



問 乗用の草刈り機を整備すればレイキがけ、トンボがけが非常に楽になる。子どもたちの負担も軽くなる。また前川グラウンドの水はけを良くするためにも暗渠を整備できないか？

答 大崎生涯学習課長

今後、関係課と協議して参りたい。

問 大谷グローブは小学校で、どの様に使われているのか？

答 吉川学校教育課長

楽しくキャッチボールをしたという話を聞いている。

一般通告質問 気になるQ&A

消滅可能性自治体について

問 これは民間の有識者グループが出した分析レポートだが、市の受け止め方は。

答 榊原総務部長
人口減少問題へ関心を高めるため民間組織が分析公表したものの。当然のことながら深刻な問題であると再認識している。

問 「消滅」という強い言葉を使っているが、レポートの自身を読むと、このまあいくと50年後100年後、人口が減って自治体が成り立たなくなるという内容。課題解決にはなっていないが、人口減についての市の考えは。

答 榊原総務部長
自然減、社会減、双方の要因による問題であり、一自治体だけで改善を図るものではないが、市としては将来人口推計を国よりも高い数値を設定し、尚且つ人口が減った中でも市民が心豊かに暮らせるよう取り組んでいく。

問 人口減は日本全体である。地方自治体ができることは人の取り合いのような政策ではなく近隣自治体と協力し合える政策、体制づくりを目指すべきでは？

答 榊原総務部長
近隣自治体との協力が必要不可欠と考えている。「地域生活圏」の考え方、市民の日常生活に必要な機能の確保のため、市を超えた圏域として地域全体の発展、地域の持続可能性を高めていく。



人口戦略会議
公表資料

教育環境の充実に ついて

問 小中学校の適正配置の進捗、進め方は。

答 吉川学校教育課長
本年3月に策定した「第2期学校適正化計画」に基づいて進めていく。潮来小・津知小につ

いては令和8年4月の統合に向け準備委員会が進めている。中学校については段階的に一校化を目指す。まずは潮来一中と牛堀中を令和8年4月に統合、令和11年4月に一校化とする計画である。

問 まだまだ市の状況(子どもたちの人口推計)や統合への理解を得られていない。統合に伴い、環境の変化する子どもたちや保護者へ丁寧な説明を求めている。

答 吉川学校教育課長
学区ごと、関係各位に説明会を開催している。また、今後も継続して開いていく。丁寧な説明を心がけていきたい。

問 部活動に地域移行についての市の考えは。

答 吉川学校教育課長
将来にわたり生徒がスポーツ・文化活動に親しむことができる環境を目指し検討委員会を設置、令和8年度より休日の地域移行を目指す。現在、対象者にアンケート、意見交換を行っている。

問 地域クラブ発足のためのガイドライン、マニュアル等はないか。

答 吉川学校教育課長
先進事例としてローイング部、剣道部がある。また国のアドバイザー派遣制度を活用し進めていく。

問 指導者としての実績もある教育長の所見は。

答 塙教育長
部活動はこれまで半世紀以上にわたりその役割を担ってきた。しかしながらそれは先生方のご負担によるものであり、今後は新しい形が求められている。常識にとらわれず真心をもって地域移行に取り組んで参りたい。



質問者 いいじま 飯島 やすひろ 康弘



一般通告質問 気になるQ&A

1年9ヶ月後に迫った
潮来一中・牛堀中の
統合について

問 潮来一中・牛堀中学区の小中学校の保護者対象の懇談会等の実施予定は？

答 吉川学校教育課長

7月上旬には潮来一中・牛堀中での保護者向け説明会を実施する。7月下旬には中学校統合準備委員会を立ち上げ、ヒアリングや懇談会、説明会を適宜実施し、広くご意見を伺いたいと考えている。

問 統合準備委員会における各部会の具体的な計画は？

答 吉川学校教育課長

7月下旬に潮来一中・牛堀中統合準備委員会を立ち上げ、統合の準備を進めていく。

【通学安全関係部会とPTA教育後援会関係部会】

8月から開催し、通学路、通学手段、防犯対策、PTAや教育後援会の組織の統合などについて協議していく。

【教育学校運営部会】

9月から開催し、行事、部活動などについて協議していく。

【施設関係部会】

10月頃から開催し、施設整備や記念事業などについて協議していく。

高齢者に対するスマホ支援について

問 高齢者のスマホ活用技能向上に向けた施策の計画は？

答 実川市民福祉部長

今年度潮来市悠々塾、高齢者大学事業におきましてスマートフォン教室を教養講座の一つとして開催する予定である。現在、24名の方から申込みがあり参加する予定となっている。

再問 地区のスマホリーダーの育成も必要ではないか？

答 大川高齢福祉課長

地区の中で、スマホの活用に関心がある方やその知識がある方がスマホを使うことに不安のある方や不慣れな方に対し、教え合ったり、支え合うといった互助の観点からも、その人材の掘り起こしなども重要なものであると考えている。

問 高齢者にとってスマホは高額、高齢者スマホ購入助成金が必要と考えるが？

答 実川市民福祉部長

スマホは生活の利便性を向上させるものと捉えている。しかし、高齢者の中には、スマホは高価なもので、通信等に関する維持経費もかかるため、経済的な不安を感じる方もいるものと捉えている。今後、高齢者スマホ購入助成については調査研究していく。

潮来市過疎地域持続的発展における過疎債活用について

問 令和5年度の過疎債の活用内容は？

答 榊原総務部長

ソフト事業として、旧牛堀区域内での新たな産業拠点の形成に向けた基本計画策定業務及びヘルスランドさくら管理運営事業としてヘルスランドさくらの指定管理料に対し、合計で発行限度額の3500万円の過疎債を活用した。また、ハード事業として、旧牛堀区域内の市道改良事業、権現山公園整備事業、かすみ市民プール整備事業に過疎債を活用した。

問 今後の過疎債の活用予定は？

答 榊原総務部長

ソフト事業として旧牛堀地区

内に新たな産業拠点の形成を図るための工業拠点整備事業、ヘルスランドさくら管理運営事業としてヘルスランドさくらの指定管理料に対し、起債発行限度額での過疎債の活用を予定している。また、ハード事業として、引き続き旧牛堀区域内の市道改良事業に過疎債の活用を予定している。

再問 旧牛堀出張所・旧牛堀町民プールの跡地利用の過疎債の活用は？

答 河瀬企画政策課長

令和5年度に牛堀地区跡地利用基本計画の中で、旧牛堀出張所跡地の整備を優先的に着手することを位置づけている。今後の過疎債の活用については、過疎債だけでなく、ほかの補助金についてもさらに調査研究していく。



はじめ 志村 質問者



質問者

委員会審査

June

12

教育福祉経済委員会

付託された4件の議案について審査しました。



主な質疑

議案第25号 令和6年度潮来市一般会計補正予算（第1号）〔所管科目〕

教育費 保健体育費 市民プール管理費
委託料 150万1千円

問 指定管理料増の内訳は？

答 内訳は電気料、水道料、燃料費、修繕費。
電気・水道料金は合算で予算計上しており、51万7,181円の増。電気料高騰による不足分。燃料費は、料金高騰により100万5,840円の増。修繕料は、突発的な修繕で22,252円。

所管に関する質問

問 給食のアンケートの実施は定期的なものか、不定期なものか？

答 アンケートは、特に決まった形では行っていない。アンケートの実施については、給食費無償化に伴い、確認の意味も含めて今後検討していきたい。

June

11

総務建設委員会

付託された2件の議案について審査しました。



主な質疑

議案第25号 令和6年度潮来市一般会計補正予算（第1号）〔所管科目〕

土木費 ①道路橋梁総務費 ②道路新設改良費 ③都市計画総務費
1億5,670万円

問 事業及び工事内容について

答 ①橋梁長寿命化修繕工事で、十四番地内の橋の健全度が悪く、コンクリート剥離や鉄筋が露出しているため修繕。
②3路線あり、①市道（牛）1級4号線は国神社先の道路改良で、舗装の工事。
②市道（潮）1級10号線は国道51号から立金山に向かう道路の延伸道路で、用地買収した田んぼ部分への盛土工事。③市道（潮）2級26号線は大野屋食堂付近の国道51号から前川運動公園へ向かう道路で、国道51号バイパス及び高速道路関係で橋を架けた区間までの調査及び測量。
③大塚野第4児童公園の遊具を更新する。

問 市道（潮）1級10号線の潮来から台上戸抜けていく道路で盛土する長さはどれくらいか。

答 全体で約600mあるが、田んぼの部分は約400mとなる。盛土の方法などを調整しながら順々に進めていく。

委員会での結果を議会最終日に各委員長が報告しました

その他の議会活動

- 視察先 衆議院議長公邸・国会議事堂・衆議院第二議員会館
- 日 時 令和6年4月5日（金）
- 内 容 額賀衆議院議長との面談
国会議事堂にて本会議傍聴
農地規制緩和について経済産業省による講演会

経済産業省における 議員研修

衆議院議長公邸において、額賀衆議院議長と面談し意見交換を行いました。また、経済産業省 地域経済産業グループ 地域企業高度化推進課から講師をお招きし「地域未来投資促進法について経済産業省における農地規制緩和について、潮来IC付近の用地（農地）の規制緩和を進めるためには」と題して貴重な講演をいただきました。潮来IC付近における地域経済牽引事業の活用の仕方や、地域未来投資促進法と他法（都市計画法や農振法、農地法）との関連性についてなど活発な意見交換を行いました。



あやめ園整備事業・ゲートパーク 除草植栽作業



- 場 所 水郷潮来あやめ園
水郷潮来IC付近ゲートパーク
- 日 時 令和6年5月12日（日）・6月22日（土）
- 内 容 潮来市に来訪されたお客様をきれいな
お花でお迎えしたいとの思いで、除草
作業と植栽作業を行いました。皆さん
の心にも綺麗な花が咲きますように。

- 場 所 潮来ローイングコース
(潮来市立ローイングセンターあめんぼ)
- 日 時 令和6年6月30日（日）
- 内 容 初夏を感じる風物詩となりました水郷潮来シティレガッタ大会が行われ、潮来市議会チームから3チームが参加しました。練習の成果を存分に発揮し、白熱したレースが繰り広げられました。

水郷潮来シティレガッタ



功 労 者 表 彰

この度、茨城県市議会議長会から小峰 進 議長、箕輪 昇 議員、飯田 幸弘 議員、兼平 直紀 議員、阿部 慶介議員が表彰規定に基づく8年表彰を受けられました。箕輪 昇 議員には、全国市議会議長会及び茨城県市議会議長会から感謝状の贈呈もありました。おめでとうございます。



▲全国市議会議長会からの感謝状

議 会 日 誌

▼4月

5日	経済産業省における議員研修会 議会運営委員会	関係議員
8日	市内小学校入学式	関係議員
9日	市内中学校入学式	関係議員
10日	市区長会総会	関係議員
13日	アントラーズ ホームタウンデイズ潮来の日	議 長
15日	青少年相談員総会	議 長
18日	水郷潮来あやめまつり実行委員会	関係議員
19日	県東市議会議長会定例会	議 長
21日	潮来市交通安全母の会定例総会 茨城県ローイング協会総会	議 長
22日	茨城県市議会議長会定例会	議 長
24日	子ども食堂トップセミナー 市町村長・市町村議会議長会議	議 長
25日	関東市議会議長会第90回定期総会	議 長
26日	高齢者クラブ連合会定例総会	議 長
29日	第38回川の手荒川まつり	議 長

▼5月

14日	議会運営委員会	関係議員
15日	あやめ杯グランドゴルフ大会	議 長
16日	教育福祉経済委員会協議会	関係議員
17日	総務建設委員会協議会	関係議員
20日	全員協議会	
22日	全国市議会議長会第100回定期総会	議 長
23日	悠々塾開校式	議 長
28日	令和6年第2回定例会 開会	

▼6月

4日	一般通告質問	
5日	一般通告質問	
6日	一般通告質問	
7日	議案質疑・委員会付託 全員協議会	
9日	津知地区山車半間竣工記念式典	議 長
11日	総務建設委員会	関係議員
12日	教育福祉経済委員会	関係議員
14日	令和6年第2回定例会 閉会	
21日	潮来市公共交通活性化協議会	議 長
26日	百里基地周辺市町村協議会総会	議 長
27日	水郷潮来花火大会実行委員会	議 長
30日	水郷潮来シティレガッタ	



潮来市議会だより「みらい」No.195
発行日：令和6年7月25日

■発行責任者：議会議員 小峰 進 ■〒311-2493 茨城県潮来市社626 ■gikai@city.itako.lg.jp
■編集者：広報編集委員会 ■TEL 0299-63-1111 ■FAX 0299-77-9823



NEXT

次の定例会は

9月10日(火)

開会予定

会期日程は、ホームページをご覧ください。

傍聴してみませんか？

市議会では、市民のみなさんの生活に直結した重要な問題が審議されています。

議員の活動状況や市政の内容を知るためにも、ぜひお越しください。

開催日当日、2階総務課で受付しています。

※基本的な感染症対策にご協力をお願いいたします。

動画でみる！ 市議会

あなたの住むまちで何が話し合われているのか、気になりますか？
会議の様子をライブ配信（生中継）・録画配信しています。スマートフォンやタブレットからもご視聴いただけます。ホームページからアクセスしてください。



▲動画サイト



今を担う私たちのために
未来を担う子どもたちのために

Public Relations
パブリックリレーションズ

本来の意味は
公共の・公衆の良好な
関係づくり・結びつき

親しまれる議会だよりをめざし「みらい」
の紙面づくりに取り組んでまいります。

議会を読もう

議会だよりは、年4回定例会（3月、6月、9月、12月）後の4月、7月、10月、1月に発行します。

各区で配布されたり、市内のコンビニ、銀行、公共施設（図書館や公民館）にもございますので、ぜひご覧ください。

表紙の説明

水郷潮来シティレガッタ

6月30日（日）に水郷潮来シティレガッタが開催されました。

初夏の日差しが降り注ぐ中、一漕入魂で激しい戦いが繰り広げられました。

出場した選手の皆様、関係者の皆様、大変お疲れ様でした。

議会広報 編集委員会



委員長
副委員長
委員

和田 直子
吉川 利一
黒須 俊行
鶴田 正信
志村 一
兼平 直紀

市民が議員を選んでよかったと思えるよう、市民の声を市政に届ける議員の様子を伝えていきますのでよろしくお願いします。

副委員長 吉川 利一

議会だより
みらいは、潮来市の未来を
考える議員が
市の行政運営
について、議
会で評議した
内容を市民に
伝える広報誌
です。



編集後記

……

UD FONT

市議会HP

